



Hedgehog MedTech

# 自己紹介

2022年5月17日

川田裕美 / Kawata Yumi yumi.kawata@h-medtech.com

株式会社ヘッジホッグ・メドテック CEO

医師・医学博士・産業医・社会医学系専門医

- 2012年 神戸大学医学部卒業
- 2012-2014年 一般財団法人住友病院 初期研修医
- 2014-2016年 厚生労働省 医系技官
- 2017年 株式会社メドレー 医療政策調査主査
- 2019年 順天堂大学医学部公衆衛生学講座 非常勤助教  
厚生労働省事業MEDISOサポーター  
(医療系ベンチャー・トータルサポート事業)
- 2020年 ソフトバンク株式会社  
投資事業戦略本部 ライフサイエンス事業統括部
- 2021年 株式会社ヘッジホッグ・メドテック CEO



## MEDISOサポーターインタビュー記事 川田裕美様

2020.07.28



### 川田さんのキャリアを教えてください。

医学部卒業後、大阪の病院にて初期研修医として勤務したのちに厚生労働省に入省しました。入省後は難病対策課で希少疾患に関する研究の管理や難病法の施行に関して医系技官として外部の専門家と共に、対象疾患や医療提供体制の検討を行いました。その後感染症対策の担当となり、当時問題となっていたジカウイルス感染症に関して、妊婦への検査体制の確立や診療ガイドライン作成に携わりました。

## 会社概要



会社名	株式会社ヘッジホッグ・メドテック
所在地	東京都中央区
設立	2021年10月
資本金等	1000万円
事業内容	<ul style="list-style-type: none"><li>● 治療用アプリの開発</li><li>● 企業向け健康管理サービス</li></ul>

## 受賞等



### NEDO NEP 採択

NEDO Entrepreneurs Program (NEP)  
タイプA[法人] 採択

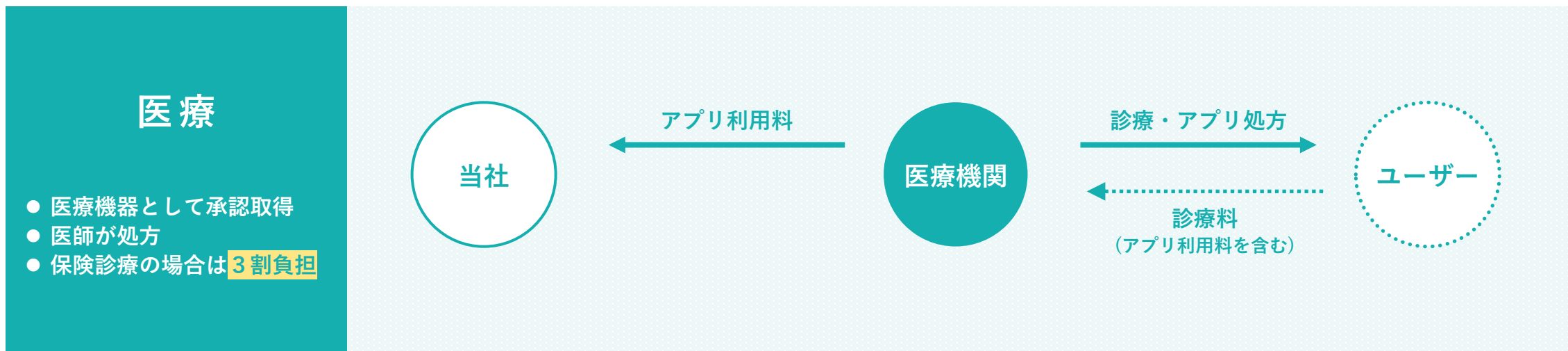


### 東大IPC 1stRound 採択

特別採択としてノンエクイティでの助成金・提携支援等のサポートを受ける

# 治療用アプリとは？

- 医療機器として承認を取得したアプリ
- 医療機関で医師が患者に処方



当社は頭痛領域で開発中

# VISION : 日常生活と医療をつなぐ

- DX化により生活と医療の隔たりを小さくし、より快適で健康な生活を実現したい
- 医療と生活をつなぐ結節点となる「治療用アプリ」に着目

